

## ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)

### ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド (為替ヘッジあり)

第21期末(2024年2月20日)	
基準価額	12,503円
純資産総額	868百万円
騰落率	5.0%
分配金	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

### ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド (為替ヘッジなし)

第21期末(2024年2月20日)	
基準価額	21,167円
純資産総額	10,273百万円
騰落率	12.1%
分配金	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

- 当ファンドは、投資信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記弊社ホームページの「ファンド・ETF情報」、「投資信託」から当ファンドのファンド名を選択することにより、当ファンドの「運用報告書(全体版)」を閲覧およびダウンロードすることができます。
- 「運用報告書(全体版)」は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

### 追加型投信 / 海外 / 株式 交付運用報告書

第21期(2024年2月20日決算)

作成対象期間(2023年8月22日~2024年2月20日)

#### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)」は、このたび、第21期の決算を行いました。当ファンドは、ヘルスサイエンス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界のヘルスサイエンス関連企業(医薬品、バイオテクノロジー、医療機器・用品、ヘルスケアサービス等)の株式に投資し、信託財産の成長を目標に運用を行います。当期につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過についてご報告いたします。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号  
丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問い合わせ先

電話番号: 03-6703-4300

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

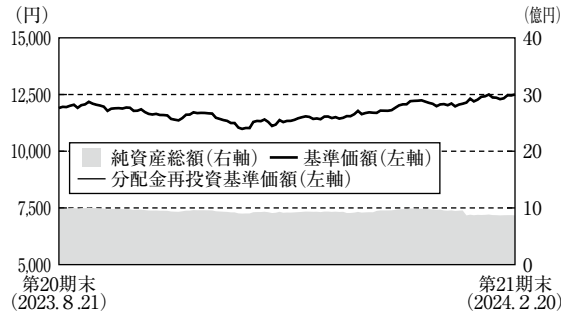
ホームページアドレス

[www.blackrock.com/jp/](http://www.blackrock.com/jp/)

## <ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジあり)>

### ◇運用経過

■当期中の基準価額等の推移について(第21期:2023年8月22日～2024年2月20日)



第21期首:11,905円

第21期末:12,503円(既払分配金0円)

騰落率:5.0%(分配金再投資ベース)

### ■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の期中騰落率は+5.0%となりました。当期、「ヘルスサイエンス・マザーファンド」が上昇したことが、当ファンドのプラス要因となりました。一方で、当該期間に円安が進むなか、為替ヘッジを行ったことがマイナス要因となりました。

### ■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
ヘルスサイエンス・マザーファンド	12.6%

- \*分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- \*分配金再投資基準価額は、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

### ■1万口当りの費用明細

項目	第21期 (2023.8.22～2024.2.20)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	54	0.462	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,764円です。
(投信会社)	(1)	(0.005)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(52)	(0.440)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	7	0.063	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(印刷費用・監査費用等)	(6)	(0.055)	目論見書および運用報告書の作成、印刷費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等の諸費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	62	0.524	

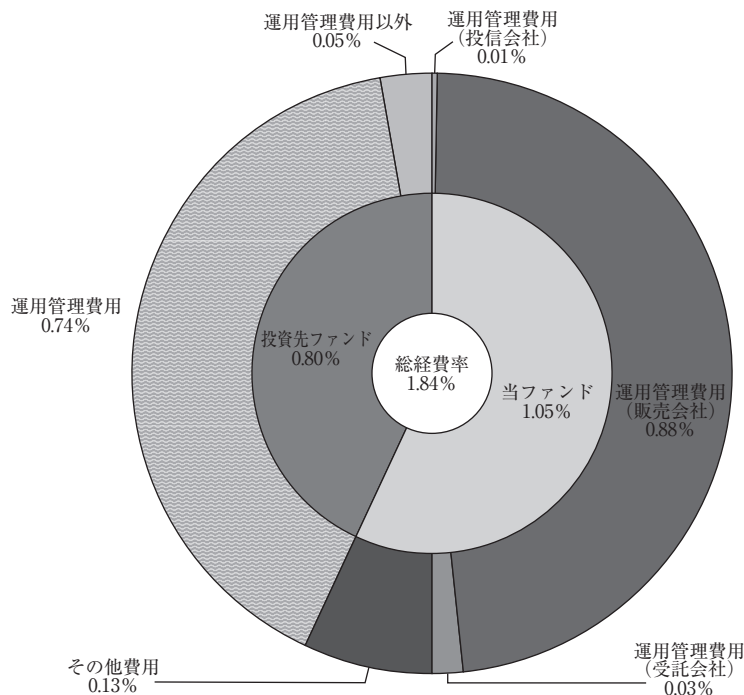
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.84%です。

総経費率(①+②+③)	1.84%
①当ファンドの費用の比率	1.05%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.74%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

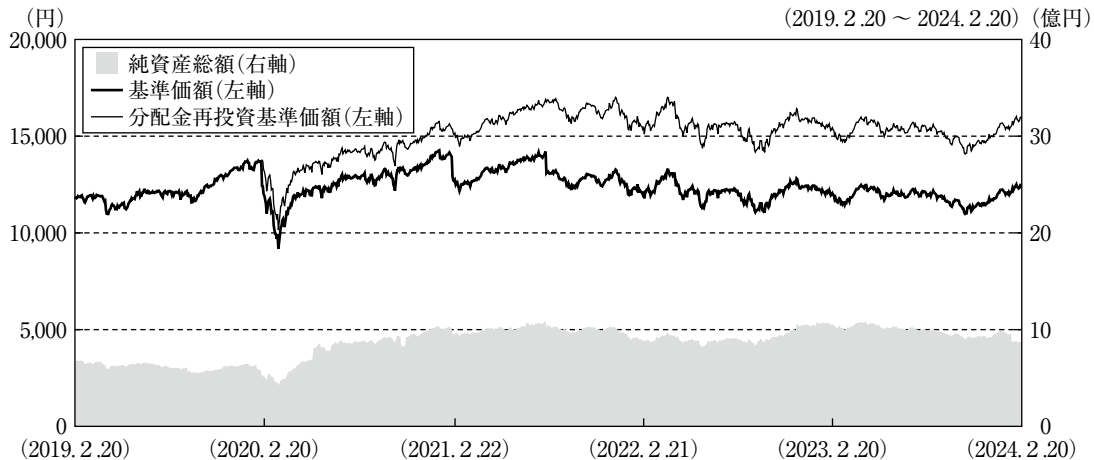
(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■最近5年間の基準価額等の推移について



(注)分配金再投資基準価額は、2019年2月20日の基準価額をもとに指数化したものです。

\*分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

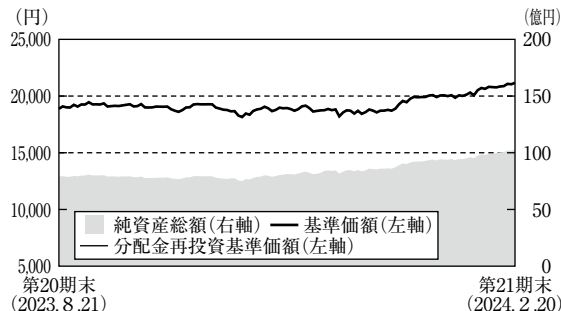
	2019年2月20日 期初	2020年2月20日 決算日	2021年2月22日 決算日	2022年2月21日 決算日	2023年2月20日 決算日	2024年2月20日 決算日
基準価額(分配落) (円)	11,855	12,429	12,904	12,093	11,981	12,503
期間分配金合計(税込み) (円)	—	1,300	1,000	1,000	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	—	15.8	11.9	0.9	△ 0.9	4.4
純資産総額 (百万円)	678	501	938	895	1,050	868

\*当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## <ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジなし)>

### ◇運用経過

■当期中の基準価額等の推移について(第21期:2023年8月22日～2024年2月20日)



第21期首：18,877円

第21期末：21,167円(既払分配金0円)

騰落率：12.1%(分配金再投資ベース)

### ■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の期中騰落率は+12.1%となりました。当期、「ヘルスサイエンス・マザーファンド」が上昇したことが、当ファンドのプラス要因となりました。

### ■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
ヘルスサイエンス・マザーファンド	12.6%

- \*分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- \*分配金再投資基準価額は、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

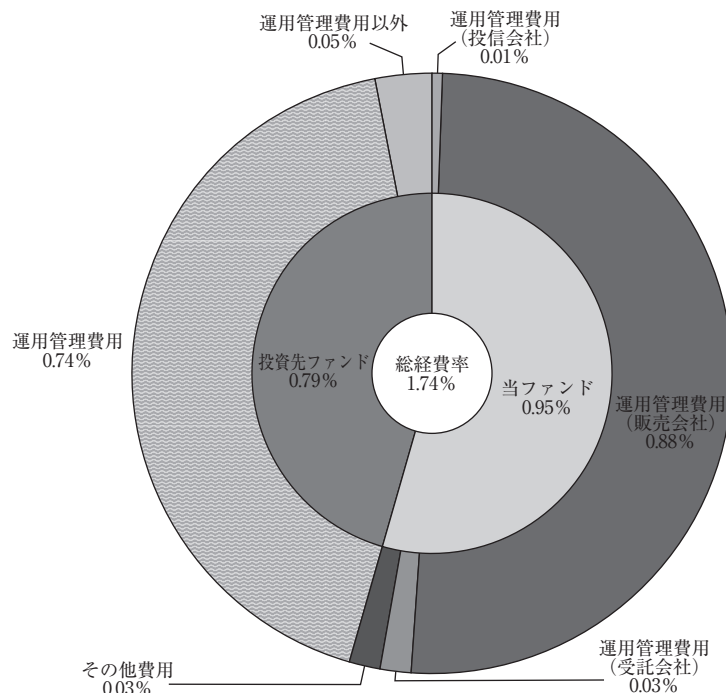
### ■1万口当りの費用明細

項目	第21期 (2023.8.22～2024.2.20)		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬	89	0.462	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は19,257円です。
(投信会社)	(1)	(0.005)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(85)	(0.440)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	3	0.014	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(印刷費用・監査費用等)	(2)	(0.013)	目論見書および運用報告書の作成・印刷費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等の諸費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	92	0.475	

- (注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.74%です。

総経費率(①+②+③)	1.74%
①当ファンドの費用の比率	0.95%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.74%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

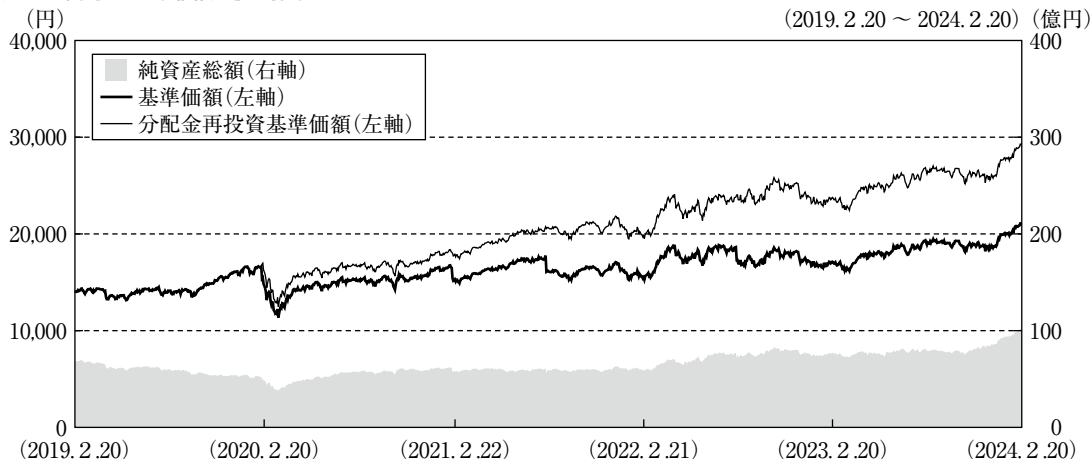
(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、2019年2月20日の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2019年2月20日 期初	2020年2月20日 決算日	2021年2月22日 決算日	2022年2月21日 決算日	2023年2月20日 決算日	2024年2月20日 決算日
基準価額(分配落) (円)	14,089	15,366	15,414	15,598	17,034	21,167
期間分配金合計(税込み) (円)	-	1,500	1,000	1,500	1,500	0
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	-	19.7	6.8	10.6	18.7	24.3
純資産総額 (百万円)	6,880	4,835	5,711	5,960	7,632	10,273

\* 当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していません。

## 投資環境について

### <株式市場>

当期初、世界の株式市場は下落したものの、2023年11月、12月には、先進国市場先般においてインフレの鈍化がみられ、先進国の中央銀行による利下げ期待が高まったことから、株式市場は堅調に推移しました。2024年に入り、引き続き堅調に推移していたものの、各中央銀行が利下げ織り込みを牽制する発言を行ったことから、株式市場は期末にかけて調整しました。

米国では、米連邦準備制度理事会(FRB)は政策金利を据え置きました。1月には、S & P 500指数が最高値を付けたものの、パウエル議長のタカ派発言を受け、リスク資産は1月末にかけて調整しました。

欧州圏では、欧州中央銀行(ECB)が25bpsの利上げを実施したものの、その後は政策金利を据え置きました。英国では、イングランド銀行が14回連続の利上げ後、利上げの休止を決定しました。その後、予想外のインフレを背景に、イングランド銀行の利下げに対する投資家の期待は後退しました。

### <米国債券市場>

米国10年債利回りは利下げ期待が高まったこと等を背景に2023年末にかけ低下、その後堅調な経済指標や利下げ織り込みを牽制するFRB高官の発言等を背景に金利が上昇し、期初対比小幅低下で期を終えました。

## ポートフォリオについて

### <ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジあり)>

当期、「ヘルスサイエンス・マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行いました。また、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

### <ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジなし)>

当期、「ヘルスサイエンス・マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行いました。

### <ヘルスサイエンス・マザーファンド>

当ファンドは、主要投資対象ファンドである「BGFワールド・ヘルスサイエンス・ファンド」を高位に、「ICSブラックロック・ICS・USTレジャーリー・ファンド エージェンシークラス投資証券」を低位に組み入れた運用を行いました。

### <BGFワールド・ヘルスサイエンス・ファンド>

当期の主な投資行動としては、医療用機器・用品サブセクターや医薬品のサブセクターへの配分を削減しました。一方、ヘルスケア・プロバイダー&サービス・サブセクターへの配分を引き上げました。

#### (主なプラス要因)

- ・医薬品およびヘルスケア・プロバイダー&サービス・サブセクターの銘柄選択
- ・ボストン・サイエンティフィックの組入高位
- ・ノボ・ノルディスクの組入高位
- ・ブリストル・マイヤーズ・スクイブの組入低位

#### (主なマイナス要因)

- ・バイオテクノロジー・サブセクターの組入高位や銘柄選択
- ・サノフィSAの組入高位
- ・バイオジェンの組入高位

### <ICSブラックロック・ICS・USTレジャーリー・ファンド エージェンシークラス投資証券>

主に、米国短中期国債、米国政府によって発行されるその他債務権および現先取引に投資することで、流動性と元本の安定性を確保しつつ、安定的なインカム水準を追求した運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していません。



## 分配金について

<ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジあり)>

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向等を勘案して、1万口あたり0円とさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2023年8月22日 ~2024年2月20日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	3,005

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

<ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジなし)>

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向等を勘案して、1万口あたり0円とさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2023年8月22日 ~2024年2月20日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	11,166

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針について

<ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジあり)>

引き続き、当ファンドではヘルスサイエンス・マザーファンド受益証券を高位に組入れた運用を行う方針です。また、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図る方針です。

<ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジなし)>

引き続き、当ファンドではヘルスサイエンス・マザーファンド受益証券を高位に組入れた運用を行う方針です。

## <ヘルスサイエンス・マザーファンド>

当ファンドでは、主として世界のヘルスサイエンス関連企業(医薬品、バイオテクノロジー、医療機器・用品、ヘルスケア・サービス等)の株式に投資する「BGFワールド・ヘルスサイエンス・ファンド」を主要投資対象ファンドとします。副次的な投資対象として、米国の短中期国債等に投資する「ICSブラックロック・ICS・USTレジャーリー・ファンド エージェンシークラス投資証券」にも投資を行います。通常、主要投資対象ファンドへの投資割合を高位に保

ちます。

投資先ファンドにおける今後の運用方針は以下の通りです。

#### <BGFワールド・ヘルスサイエンス・ファンド>

引き続き不透明な政治経済環境が続いていますが、バリュエーションが魅力的であり、中長期的な成長を支える製品パイプラインがある分野に投資機会があると考えています。また、バイオテクノロジー、医薬品、医療機器の分野で、優れた成長機会をもたらすような新たなイノベーションや技術開発についても注視しています。政策の観点からは、短期的な環境に大きな変化はないと思われます。IRA(インフレ抑制法)に関する今後数年間の見通しについてはより明らかになっています。バイデン大統領は、IRAに含まれる処方箋薬に関する規定の一貫として、政府が薬価交渉の対象とする10種の医薬品を発表しました。政府は、メディケアの市場影響力を活用して、最も売上の多い血栓、糖尿病、がん、及び関節炎治療薬の薬価引き下げを目指しています。交渉は2024年にかけて行われ2026年に改定が行われる予定です。今後、引き続き市場は不安定であると予想しており、安定して強固なキャッシュフローを生み出す企業への魅力的な投資機会を探る方針です。当セクターの持続的長期成長要因として二点を見ており、一つ目は先進国および発展途上国における高齢化問題、二つ目は医療技術における技術革新です。これらの長期持続トレンドが良好なバリュエーションと組み合わせられることで、魅力ある長期的な投資機会が生まれると考えています。

#### <ICSブラックロック・ICS・USトレジャー・ファンド エージェンシークラス投資証券>

主に、米国短中期国債、米国政府によって発行されるその他債務権および現先取引に投資することで、流動性と元本の安定性を確保しつつ、安定的なインカム水準を追求した運用を行う方針です。

## ◇お知らせ

ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジなし)

以下のとおりの投資信託約款の変更を行いました。

1. 成長株 N I S A に適合するよう、投資制限を変更しました。
2. 信託期間を無期限に変更しました。

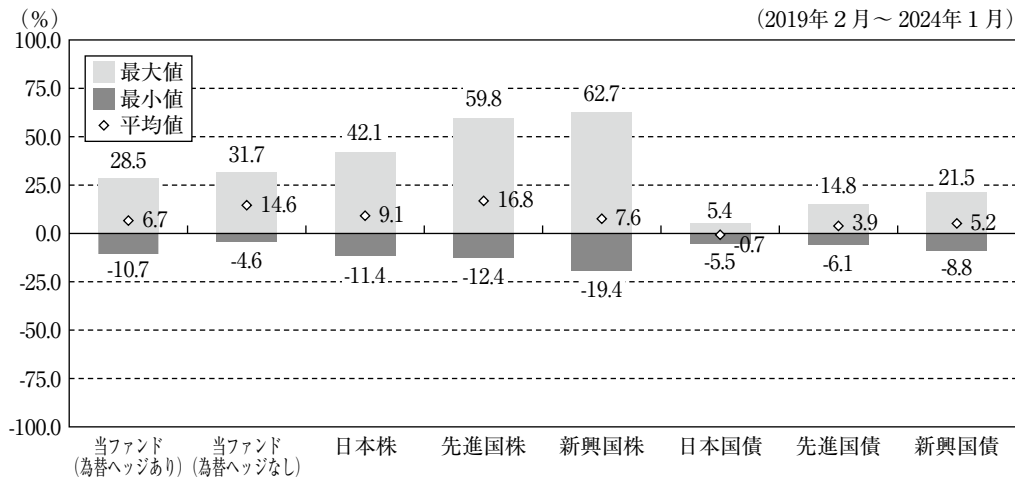
(変更日 2023年11月18日)

## ◇当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限です。(設定日:2013年9月27日)	
運用方針	<p>①親投資信託の受益証券への投資を通じて、主として世界のヘルスサイエンス関連企業(医薬品、バイオテクノロジー、医療機器・用品、ヘルスケアサービス等)の株式を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行います。親投資信託においては副次的な投資対象として、短期債券等に投資する投資信託証券にも投資を行います。親投資信託において投資対象とする投資信託証券は、別に定めるブラックロック・グループの運用会社が運用するものとします。</p> <p>【ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジあり)】          ②実質外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。          【ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジなし)】          ②実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>③資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。</p>	
主要投資対象	子投資信託	【ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジなし)】 ヘルスサイエンス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	親投資信託	【ヘルスサイエンス・マザーファンド】 「ブラックロック・グローバル・ファンズ ワールド・ヘルスサイエンス・ファンド クラス I 投資証券」(主要投資対象ファンド)および「インスティテューショナル・キャッシュ・シリーズplc ブラックロック・I C S・U S トレジャリー・ファンド エージェンシークラス投資証券」を投資対象ファンドとします。
運用方法	ヘルスサイエンス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界のヘルスサイエンス関連企業(医薬品、バイオテクノロジー、医療機器・用品、ヘルスケアサービス等)の株式に投資し、信託財産の成長を目標に運用を行います。	
分配方針	<p>年2回の毎決算時(原則として2月20日および8月20日。休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>■経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買損益(繰越欠損補填後、評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲として分配を行います。</p> <p>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>■留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p> <p>※基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>	

(参考情報)

◇代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\*上記は、2019年2月～2024年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

\*上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

\*当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

\*各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

先進国株・・・MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債・・・J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

<各指数について>

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有する我が国を代表する指数です。東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値および東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る商標又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る商標又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発、計算した株価指数です。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)は日本を除く世界の主要先進国の株式を、また、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は新興国の株式を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。同指数に関する知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われるブラックロック・ジャパン株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、新興国の現地通貨建ての国債を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

<ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジあり)>

◇ファンドデータ

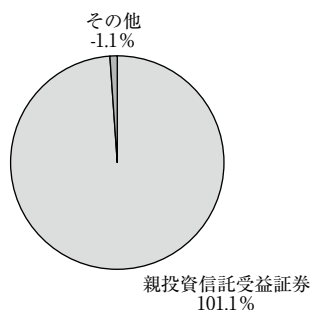
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

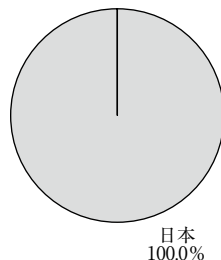
	比率
ヘルスサイエンス・マザーファンド	101.1%
その他	-1.1

(注) 比率は第21期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

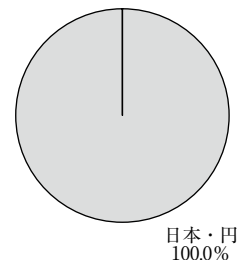
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第21期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

項目	当期末
	2024年2月20日
純資産総額	868,209,691円
受益権総口数	694,398,763口
1万口当り基準価額	12,503円

\* 当期中における追加設定元本額は35,087,734円、同解約元本額は168,819,145円です。

<ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド(為替ヘッジなし)>

◇ファンドデータ

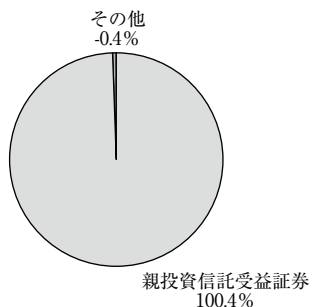
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

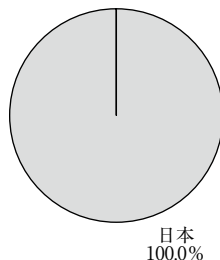
	比率
ヘルスサイエンス・マザーファンド	100.4%
その他	-0.4

(注) 比率は第21期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

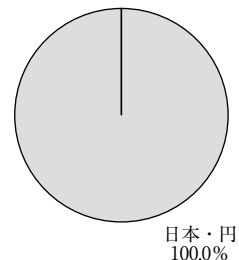
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第21期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

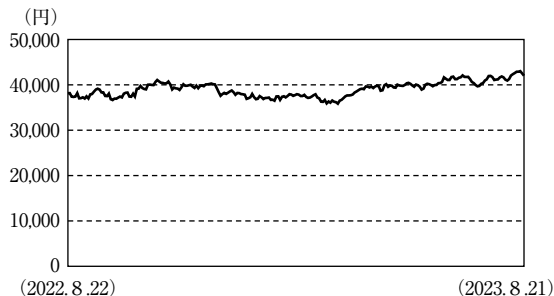
項目	当期末
	2024年2月20日
純資産総額	10,273,308,412円
受益権総口数	4,853,498,055口
1万口当り基準価額	21,167円

\* 当期中における追加設定元本額は1,125,530,235円、同解約元本額は457,251,958円です。

■組入上位ファンドの概要

◆ヘルスサイエンス・マザーファンド

○基準価額の推移



○組入ファンド等

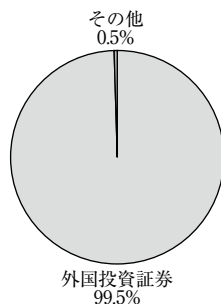
銘柄名	比率
BGF ワールド・ヘルスサイエンス・ファンド	98.5%
ICS ブラックロック・ICS・USTレジャーリー・ファンド	1.0
その他	0.5

○1万口当りの費用明細

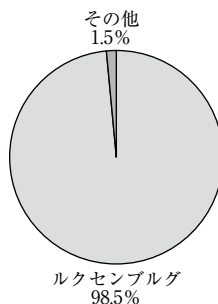
(2022.8.23~2023.8.21)

項目	当期
	円
(a) 売買委託手数料	-
(b) 有価証券取引税	-
(c) その他費用 (保管費用)	1 (0)
(その他)	(0)
合計	1

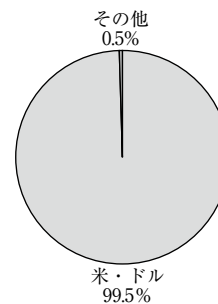
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 1万口当りの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については1ページ(1万口当りの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 通貨別配分のデータは実質為替組入比率を記載しております。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

\*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

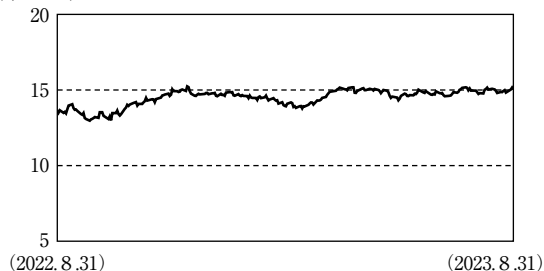
## ■マザーファンドの組入上位ファンドの概要

基準価額の推移以外の開示情報につきましては、BGF ワールド・ヘルスサイエンス・ファンド クラス I 投資証券を含む全てのクラスを合算したものです。

## ◆BGF ワールド・ヘルスサイエンス・ファンド

### ○基準価額の推移

(米・ドル)



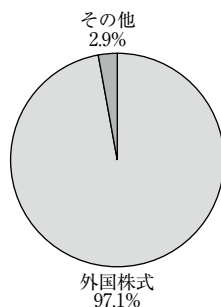
### ○上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
ELI LILLY	米・ドル	6.9%
UNITEDHEALTH GROUP INC	米・ドル	5.9%
NOVO NORDISK CLASS B	デンマーク・クローネ	5.7%
MERCK & CO INC	米・ドル	4.1%
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	米・ドル	3.7%
BOSTON SCIENTIFIC CORP	米・ドル	3.6%
ASTRAZENECA PLC	英国・ポンド	3.5%
ROCHE HOLDING PAR AG	スイス・フラン	3.2%
SANOFI SA	ユーロ	3.1%
INTUITIVE SURGICAL INC	米・ドル	2.9%
組入銘柄数	92銘柄	

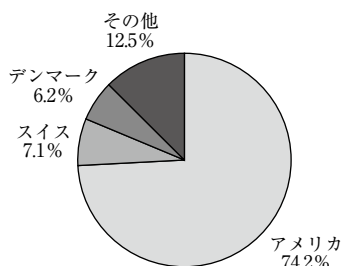
### ○1万口当りの費用明細

当該情報の取得が不可能であるため記載しておりません。

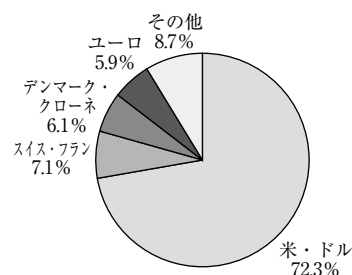
### ○資産別配分



### ○国別配分



### ○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

\* 当社適時開示資料作成にあたり使用しておりますブラックロック・グループのデータに基づき記載しております。上記ファンドの管理会社が作成しているデータに基づく運用報告書(全体版)の参考情報と相違する場合があります。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)をご覧ください。